【LINE】「LINE Creators Market」、販売・購入開始後6ヶ月の販売・利用実績を公開

2014.11.26　LINE

スタンプ販売総額は35.9億円を突破、販売額上位10位のスタンプ平均販売額は3,680万円を記録

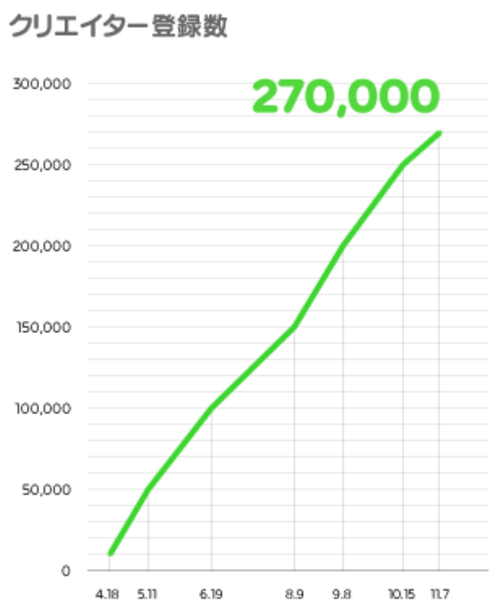
登録クリエイター数は27万人を超え、世界145カ国からクリエイターが参加

LINE株式会社（本社：東京都渋谷区、代表取締役社長：森川 亮）は、ユーザーがLINEスタンプを制作・販売できるプラットフォーム「LINE Creators Market」 https://creator.line.me において、クリエイターが制作したスタンプの販売・購入を開始した2014年5月8日から11月7日までの6ヶ月間における販売・利用実績を公開いたしましたのでお知らせします。

「LINE Creators Market」は、世界中のLINEユーザーがLINEスタンプを制作・販売することができるプラットフォームです。クリエイターが制作したスタンプはLINEによる審査を通過後、「LINE ウェブストア」 https://store.line.me とLINE内スタンプショップにて販売・購入することができ、スタンプ販売額のうち約50%[*1]がクリエイターに分配されます。

＊1：分配された金額から源泉所得税や振込手数料等を差し引いた金額を受け取ることができます。なお、クリエイター及び購入者の国により適用される税率が異なります。

2014年4月17日よりクリエイターおよびスタンプの登録受付を開始以降、11月7日までの約7.5ヶ月間で、登録クリエイター数は27万人を突破し（図1）、145ヶ国もの国からクリエイターが参加しています。個人のクリエイターに加え、タレントが自らスタンプ制作に名乗りをあげ話題となったり、法人や自治体、スポーツチームなどもスタンプの制作・販売に乗り出したりするなど、参加クリエイターのジャンルも多岐に渡り、国内のみならず世界中から多くのユーザーが参加するプラットフォームとなっています。



（図1）

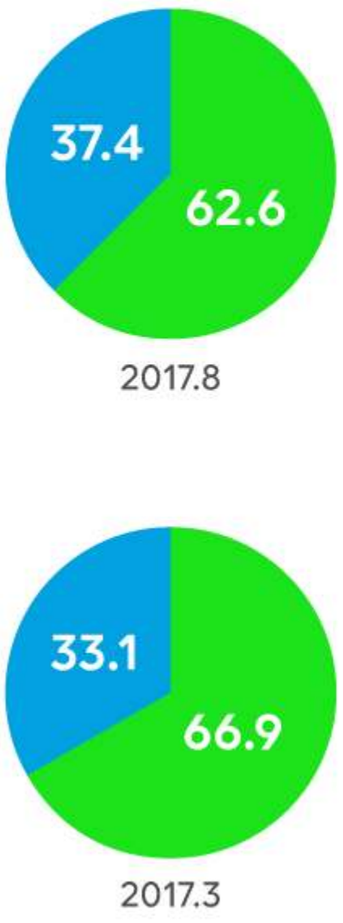
また、本日時点で販売中のスタンプ数は30,000セット以上にのぼり、コミュニケーション以外にも、キャラクターの認知度向上やユーザーとの接点作りを目的としたスタンプや、特定の方言や職業などにフォーカスしたスタンプなど、これまでにない新たなジャンルのスタンプが数多く誕生しています。さらに、スタンプの中には、クリエイターズスタンプから人気に火がつきキャラクターグッズ化、書籍化したスタンプなども多く存在し、いまやコミュニケーションツール以上の価値をもたらしています。

さらに、5月8日より審査が完了したスタンプ（クリエイターズスタンプ）の販売・購入を開始以降、11月7日までの6ヶ月間で、クリエイターズスタンプ全体の販売総額は35億9,000万円、購入されたスタンプ総数は3,595万セットまでに拡大しています。

スタンプごとの販売状況を見ると、販売金額上位のスタンプ平均販売額は、売上10位までの平均が3,680万円、30位までが2,360万円、100位までが1,300万円、500位までが460万円、1000位までが270万円となっており（図2）、多くのユーザーに購入され、サービス公開から半年が経過した今もなお、その勢いは加速し続けています。一方、スタンプ1セットあたりの販売額比率では、11月7日時点で販売中のスタンプのうち40.8%が販売額1万円以上となるなど（図3）、販売額上位のスタンプ以外も広く購入・利用されており、優れた発想、アイデアを持つ個人のクリエイターが収益を得ることのできるプラットフォームへと成長しています。

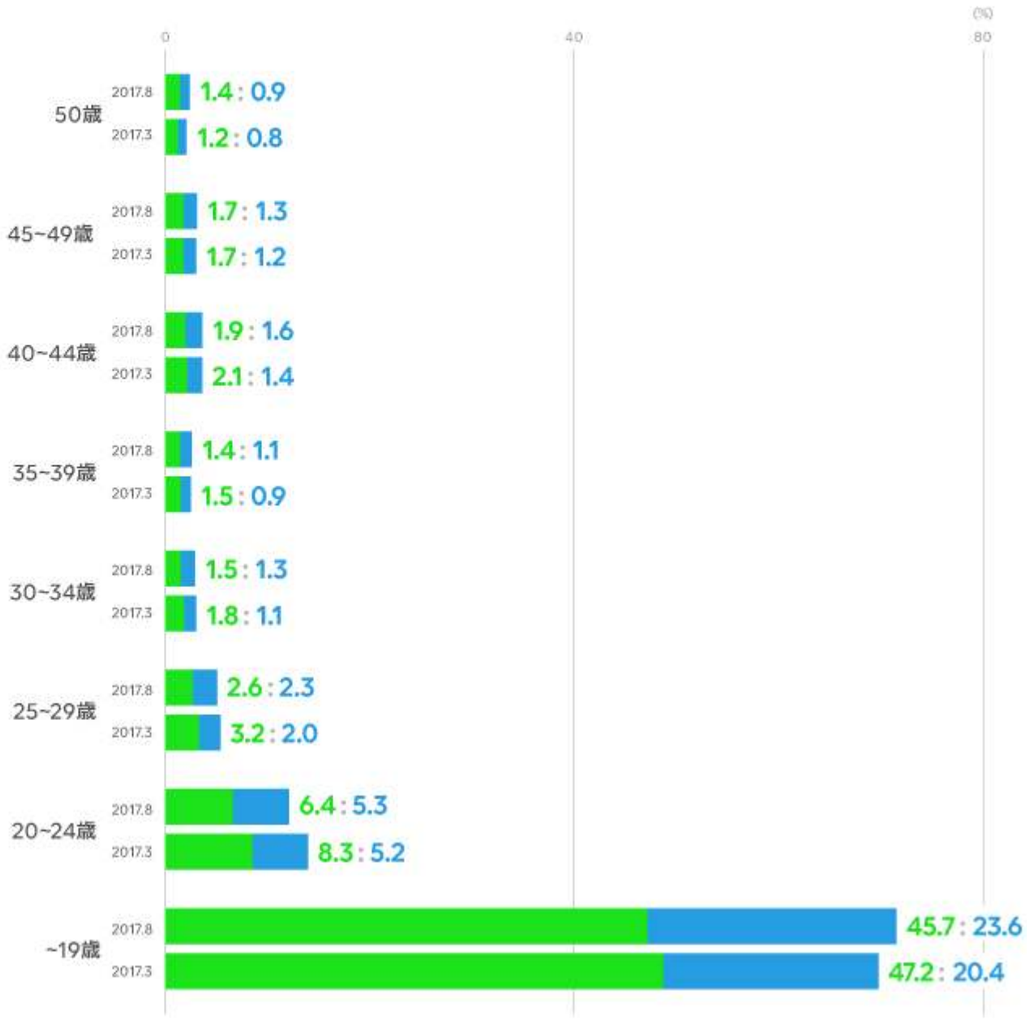
個人配信者の割合

年度別：男女比較



（図2）

年度別：年代比較



（図3）

「LINE Creators Market」では、多くのユーザーの参加によって新たなスタンプが誕生する機会および場を提供するべく、プラットフォームとして拡大を続け、スタンプ制作が“文化”となり今以上の価値を生み出すことを目指してまいります。その第一歩として、本日、2014年を象徴するクリエイターズスタンプを表彰する「LINE Creators Stamp AWARD 2014」を開催いたします。グランプリ・準グランプリを決定するために事前に行った一般投票では累計153,852票もの投票数を集めるなど、多くの注目が集まったアワードイベントとなっています*2。

*2：「LINE Creators Stamp AWARD 2014」の受賞スタンプについては、別途プレスリリースにてお知らせいたします。

LINEは、世界最大級のスタンプを提供するスタンプコミュニケーションにおけるリーディングプロバイダーとして、クリエイターズマーケットに限らず様々な取り組みを行ない、さらなるコミュニケーションの活性化に努めてまいります。

注）今回の公表数値はコイン単価の算定方法や当社ポリシーによる会計処理により財務諸表の数値とは異なる可能性があります。

© LY Corporation